

# 【基本編】黒板を作成する

工事写真に必要な「黒板」の作成方法について説明します。

- 1 工事一覧で、写真を撮影したい工事を画面に表示させ、【黒板】をタップします。

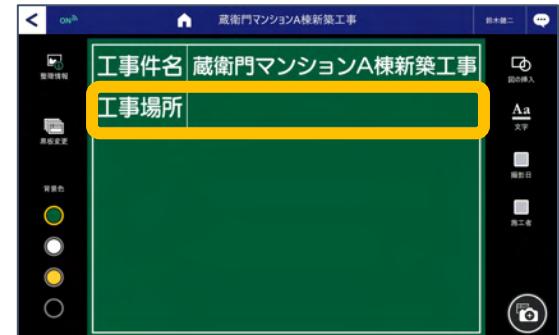


- 2 黒板一覧が表示されます。  
【+】ボタンをタップします。

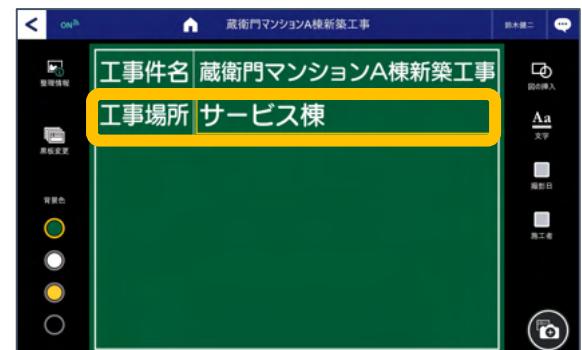


- 3 編集したい領域をタップすると、  
キーボードが表示されます。

キーボードの使い方については  
【蔵衛門Pad】手書きキーボードで文字入力  
の章をご参照ください。

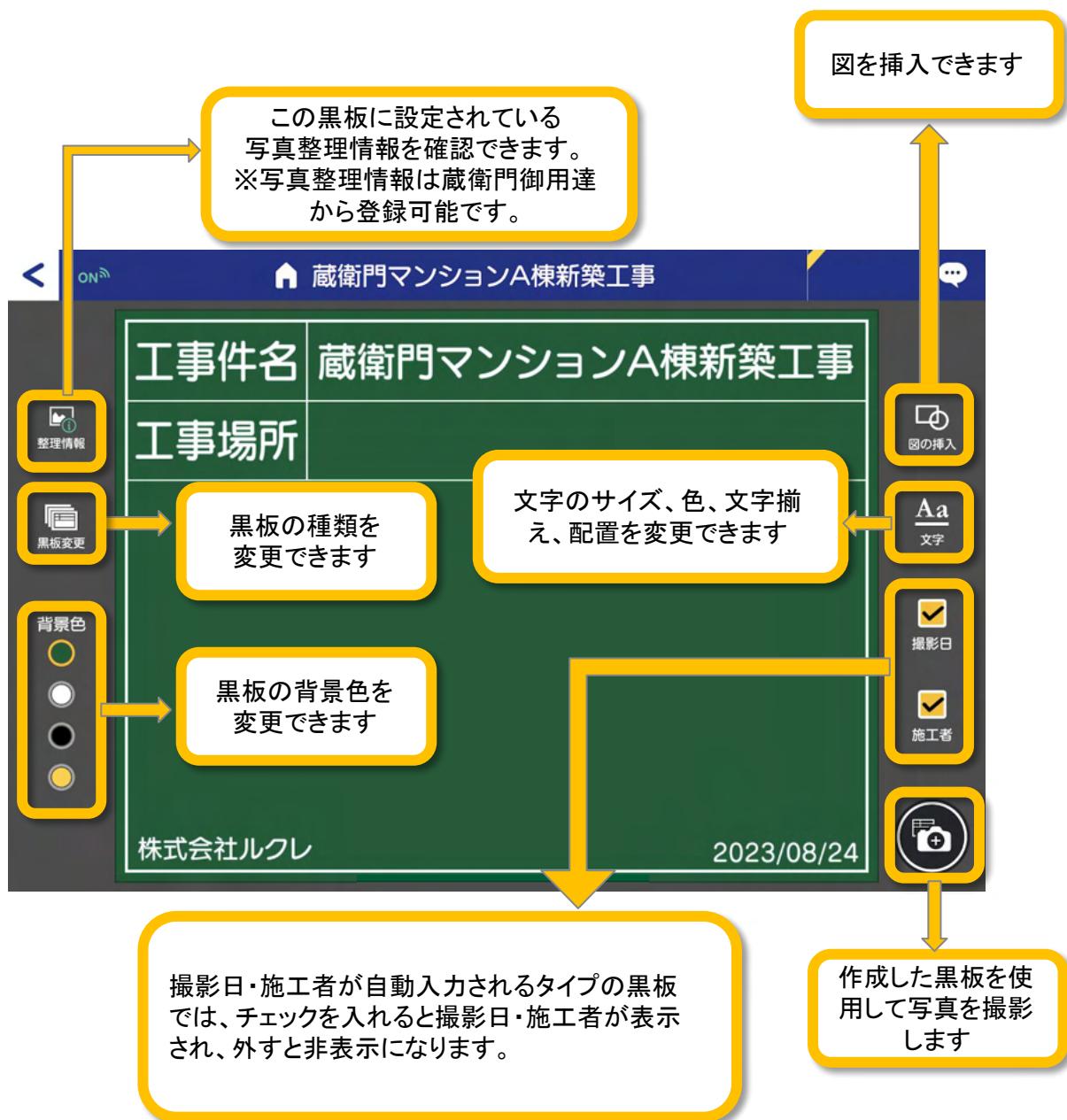


- 4 すべての文字・数字を入力したら、  
キーボード右端の【×】ボタンをタップ、  
または画面上部の入力欄・キーボード部分  
以外をタップしてキーボードを閉じます。



## 【基本編】黒板作成画面の見方

蔵衛門Padでの黒板作成画面の見方についてご説明します。



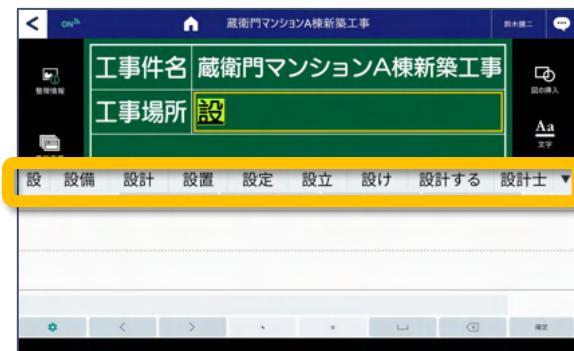
## 【蔵衛門Pad】手書きキーボードで文字入力

『蔵衛門Pad』では、手書きキーボードを使って文字入力する事ができます。

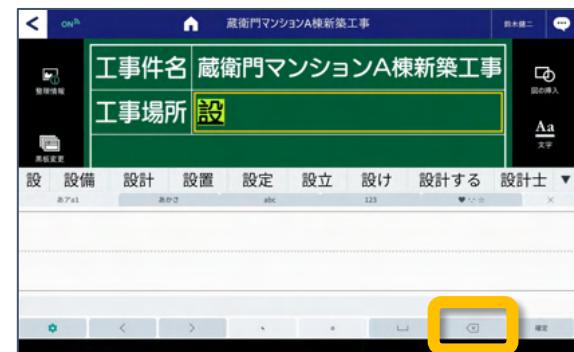
- 1 キーボード左下の【設定ボタン】から【手書き】を選び、一文字ずつ入力します。  
※入力された文字の大きさは、自動で調整されます。



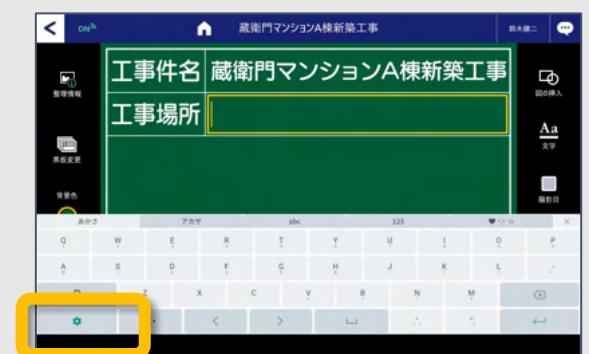
- 2 変換候補が表示されますので該当する文字をタップすると反映されます。  
ひらがなで入力しても、漢字の候補が表示されます。



- 3 文字を削除する場合は、右下の削除ボタンをタップします。



- キーボードモードを変更する
- アルファベットなどを続けて入力する場合は、キーボードのモードを変更すると便利です。
- キーボード左下の【設定ボタン】をタップすると、キーボードが変更できます。
- 元に戻すには【手書き】をタップします。



## 【基本編】写真を撮影する(黒板有り)

撮影機能を活用して、黒板を付けて写真を撮影する方法です。

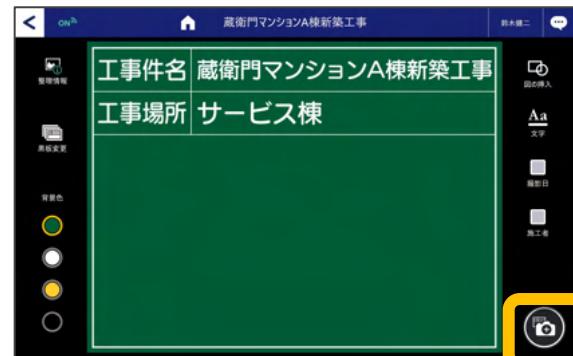
- 1 工事一覧で、写真を撮影したい工事を画面に表示させ、【黒板】をタップします。



- 2 黒板一覧から、撮影したい黒板をタップします。



- 3 黒板が表示され、画面に右下にあるカメラのアイコンをタップします。  
※カメラと黒板がセットのアイコンが、黒板付きカメラの目印です。



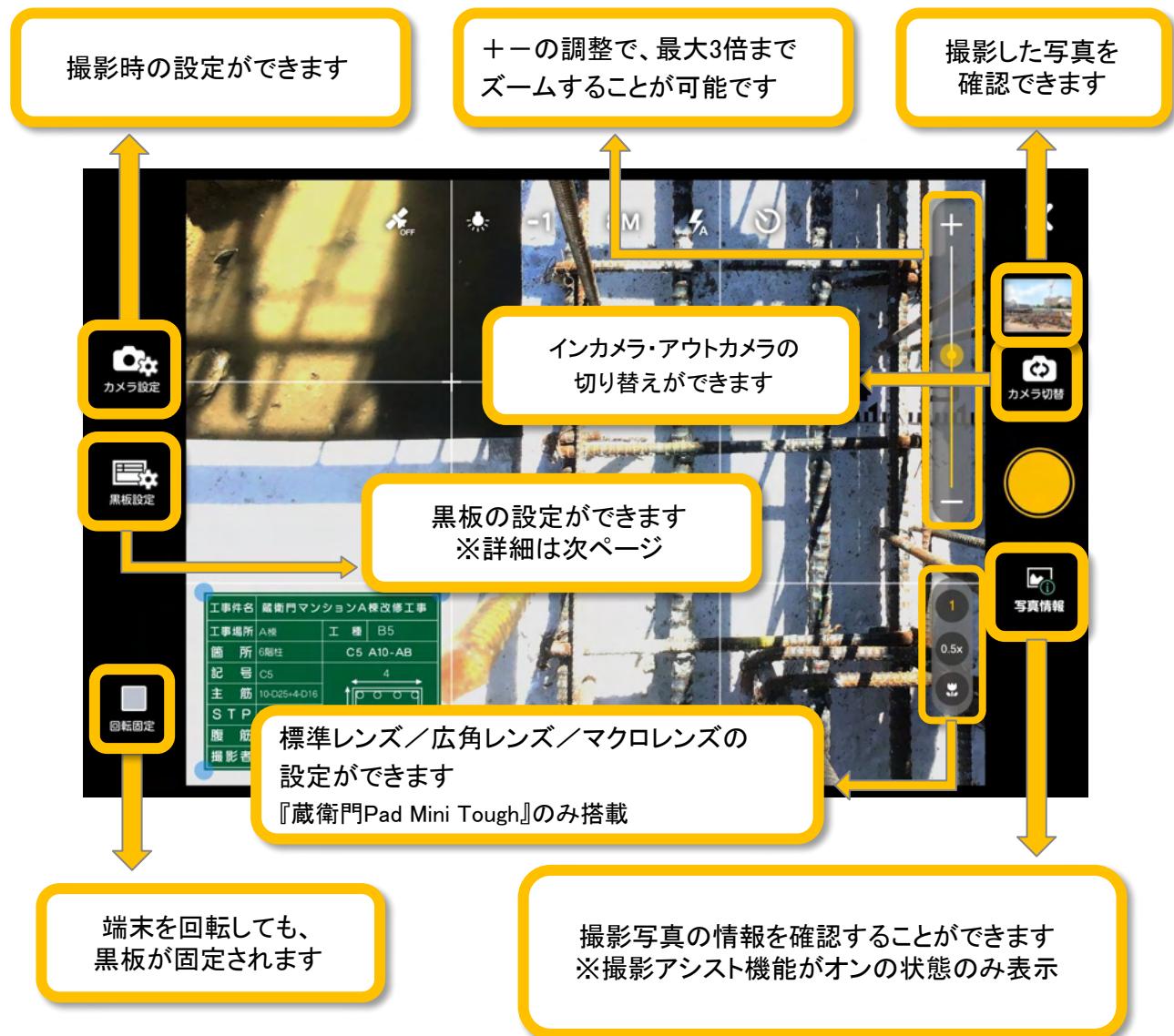
- 4 黒板付きカメラが起動します。  
右手中央にあるカメラボタンで撮影します。  
保存ボタンをタップし、写真を保存します。



## 【基本編】カメラ画面の見方(黒板有り)

撮影機能を活用して、黒板付きの写真を撮影する方法です。

縦に持つことで、縦型の写真撮影も可能です。



### 黒板のサイズを変更する

- 撮影する黒板のサイズは、黒板の四隅の青い丸を指で動かすことで拡大・縮小が可能です。



# 撮影機能を活用する(黒板有り)

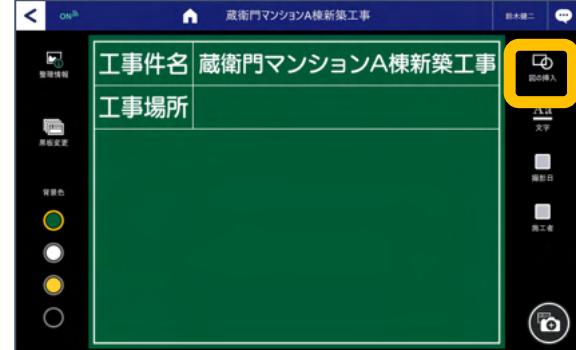
黒板付きの写真を撮影する際に黒板の設定ができます。



# 豆図を描く

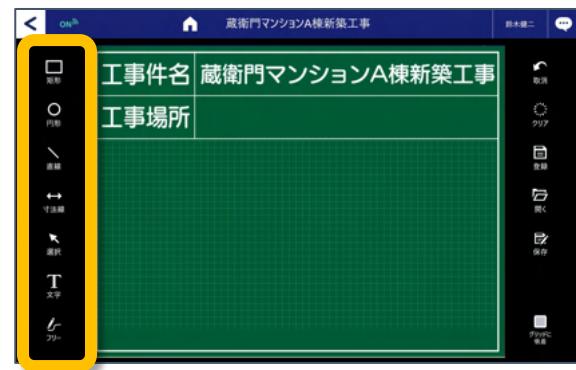
豆図を描くことができます。

- 1 黒板編集画面の右上にある【図の挿入】をタップします。



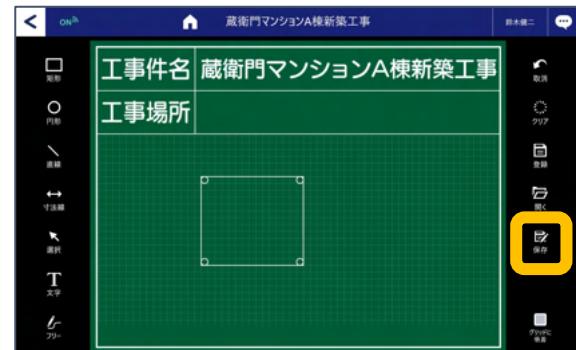
- 2 図形や注釈を生成するツールが左側に表示されます。

ツールを選択し、黒板のグリッド線が表示されている部分に豆図を描くことができます。



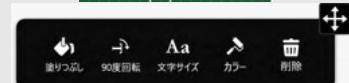
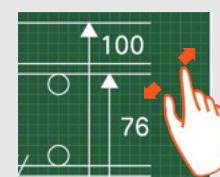
- 3 編集が完了したら【保存】をタップします。

「保存して終了しますか？」の表示を確認し、【OK】をタップして終了します。



## 豆図作成ツールの使い方

- 豆図作成時は、画面をピンチインすると黒板を拡大することができ、細かい描画ができます。
- 選択…一度作成した豆図を再編集できます
- 文字…自由な位置に文字を入力できます
- フリー…フリー手帳で線を引くことができます
- 寸法線…寸法線の描画と数値を入力できます



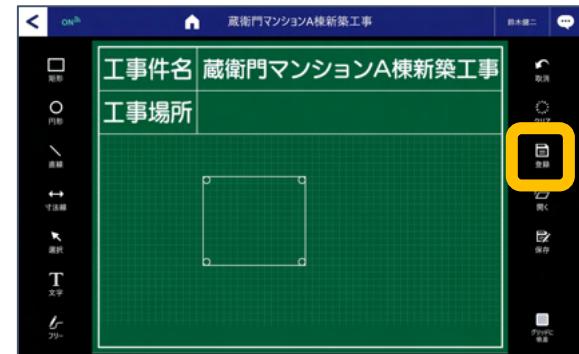
# 豆図を登録する

先ほど描いた豆図を登録することができます。登録した豆図は、他の工事でも使用できます。

事前によく使用する豆図を描画し、登録しておくと便利です。

※パソコンから豆図を一括登録する方法については、【応用編①】黒板をパソコンで一括作成する②をご確認ください。

- 1 豆図の作成が完了したら、保存の前に豆図描画画面の【登録】をタップします。



- 2 【OK】をタップします。  
「蔵」のマークが消えると豆図の登録が完了します。



- 3 【開く】をタップすると、登録された豆図の一覧が表示されます。

※登録した豆図は、別の『蔵衛門Pad』には共有されません。



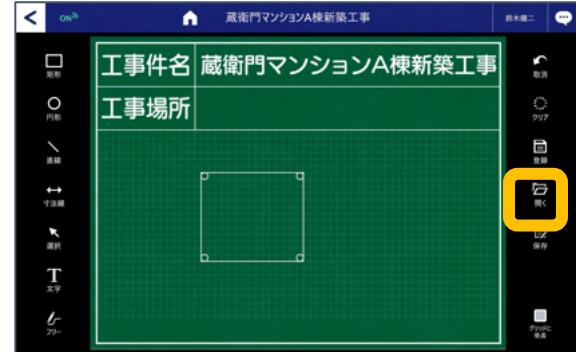
- **登録した豆図を削除する**
- 削除したい豆図をタップし、選択された状態で①、【削除】ボタンをタップすると②、削除できます。
- 複数枚削除したい場合は連続で豆図を選択してください。
- ※豆図は復元できませんので、ご注意ください。



## 登録した豆図を開く

登録した豆図を開き、黒板に貼り付けることができます。

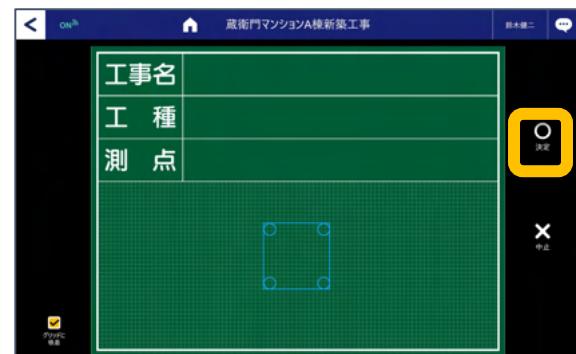
- 豆図描画画面の【開く】をタップします。



- 呼び出したい豆図を選択し、  
【はい】をタップします。



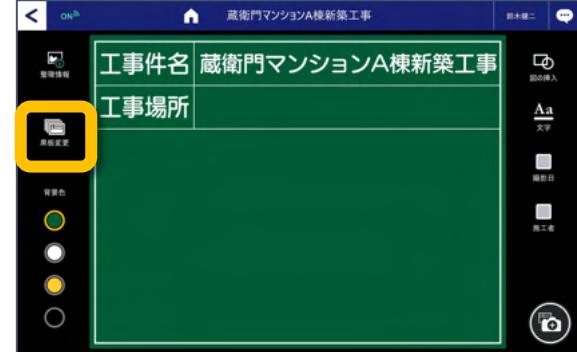
- 豆図を貼り付けたい位置に移動し、  
【決定】をタップします。



# 黒板テンプレートを変更する

黒板テンプレートを変更する方法です。

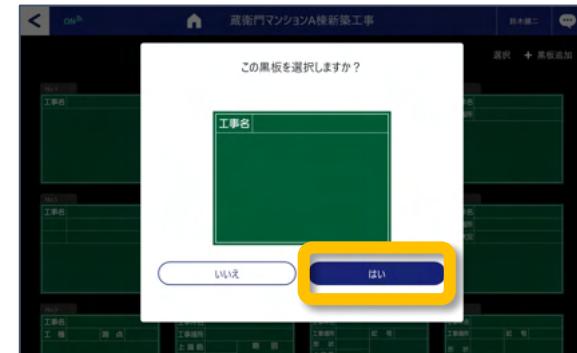
- 1 黒板を画面に表示させ、  
【黒板変更】をタップします。



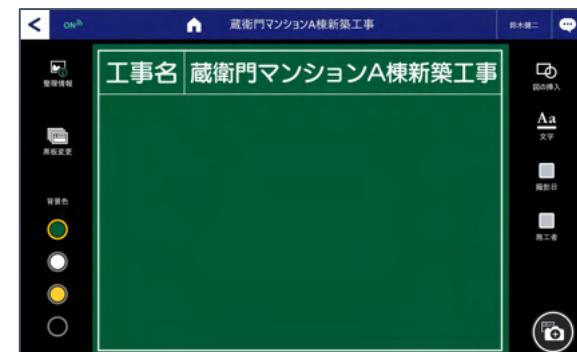
- 2 黒板テンプレートの一覧が表示されます。



- 3 変更したい黒板テンプレートを選択し、  
【はい】をタップします。



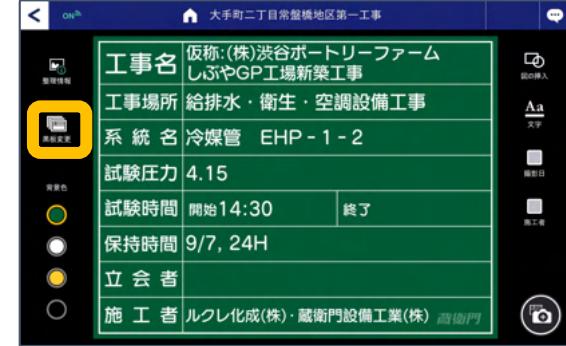
- 4 黒板テンプレートが変更されました。



# 黒板のテンプレートをダウンロードする①

黒板テンプレートの追加方法をご案内します。

- 1 変更したい黒板を表示し、【黒板変更】をタップします。



- 2 【+黒板追加】をタップします。



- 3 黒板一覧から使いたい黒板を選択します。

※既にダウンロードした黒板は「ダウンロード済」として一覧に表示されます。



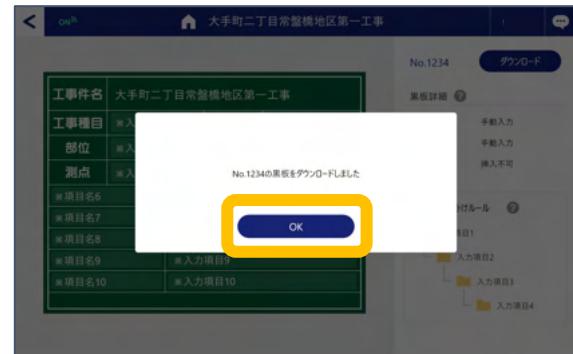
- 4 内容を確認し【ダウンロード】をタップします。



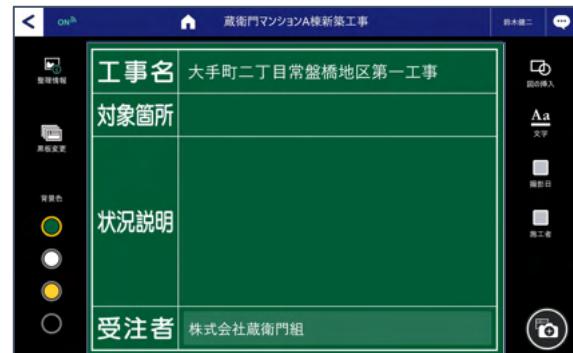
## 黒板のテンプレートをダウンロードする②

黒板テンプレートの追加方法をご案内します。

- 5 【OK】をタップします。



- 6 テンプレート一覧から、先ほどダウンロードした黒板が選択できるようになります。



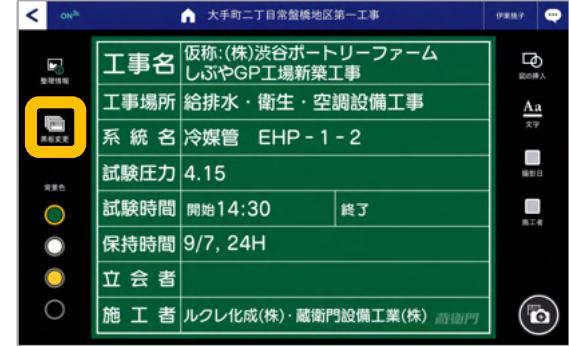
- 黒板テンプレートを削除する
- 黒板テンプレートを選択すると、画面中央下に「削除」ボタンが表示されます。「削除」ボタンをタップすると登録した黒板を、一覧から削除することができます。
- ※一度テンプレートを削除しても再ダウンロード可能です。



# ナンバーで黒板テンプレートを検索する①

黒板ナンバーを検索して、テンプレートを追加する方法をご案内します。

- 1** 変更したい黒板を表示し、【黒板変更】をタップします。



- 2** 【+黒板追加】をタップします。



- 3** 【黒板ナンバー検索】をタップします。



- 4** 黒板テンプレートに割り当てられたナンバーを入力します。

※黒板テンプレートをお探しの場合は、  
**黒板相談窓口**へお問い合わせください



## ナンバーで黒板テンプレートを検索する②

黒板ナンバーを検索して、テンプレートを追加する方法をご案内します。

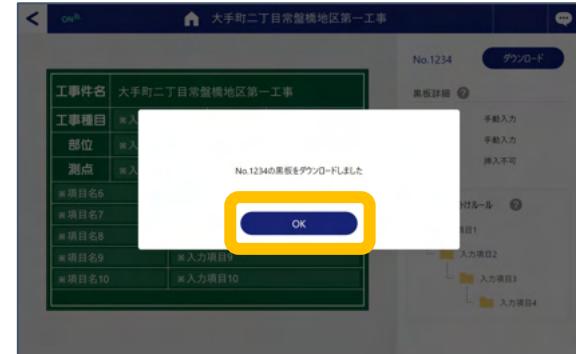
5 入力後、エンターキーを押します。



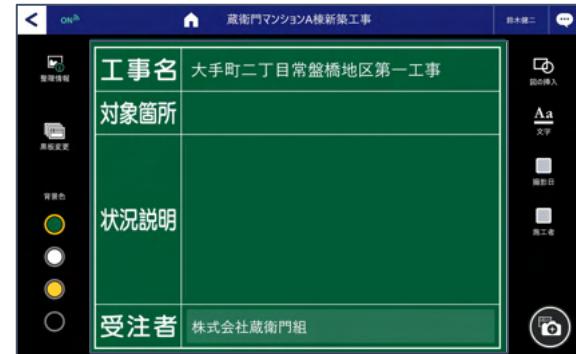
6 ナンバーに対応する黒板が表示されるので、内容を確認し【ダウンロード】をタップします。



7 【OK】を押して完了します。



8 テンプレート一覧から、先ほどダウンロードした黒板が選択できるようになります。



# 【基本編】作成した黒板を確認する

『蔵衛門Pad』に入っている黒板を確認する方法です。  
(蔵衛門Pad・Webブラウザ共通)

1 工事一覧で、写真を撮影したい工事を画面に表示させ、【黒板】をタップします。



2 これまで作成した黒板が表示されます。  
黒板付きの写真を撮影していた場合は、  
黒板右下にサムネイルが表示されます。



3 【工種】選択後に【整理情報】をタップすると写真整理情報を表示することができます。



上記のほかに【場所】ごとや、材料名・種別等での検索、仕分け階層ごとに俯瞰して確認できる【フォルダ】からも確認できます。

- 写真の取り漏れを防止！【未撮影】をタップ
- 写真が撮影されていない黒板だけを表示できます。この機能を使って写真の取り漏れを防ぎましょう。



# 【応用編①】黒板をパソコンで一括作成する①

利用したい黒板を、一括で複数枚作成する方法です。

ここでは、『蔵衛門一括黒板』のインストール「方法についてご案内します。

- 1** パソコンから『蔵衛門クラウド』にログインして【アプリマーケット】のボタンをクリックします。
- <https://kuraemon.net/kcloud/>



- 2** 『蔵衛門一括黒板』の【ダウンロード】をクリックしてインストールします。



- 3** インストール後、デスクトップから『蔵衛門一括黒板』を起動します。



- 4** 『蔵衛門』アカウントのメールアドレスとパスワードでログインします。



## 【応用編①】黒板をパソコンで一括作成する②

利用したい黒板を、一括で複数枚作成する方法です。  
ここでは、『蔵衛門一括黒板』の操作画面についてご案内します。

### 1 黒板選択画面でできること



# 【応用編①】黒板をパソコンで一括作成する③

利用したい黒板を、一括で複数枚作成する方法です。  
ここでは、『蔵衛門一括黒板』の操作画面についてご案内します。

## 2 黒板編集画面でできること

The screenshot shows the 'Blackboard Information Input' screen for 'Tomo Kōsō' (Tomo Construction). The interface includes a table for inputting data, a preview window, and several buttons for file operations.

- 備考欄の文字サイズ・配置の一括編集ができます** (Yellow callout pointing to the '備考' column header in the table)
- 豆図を一括で登録できます** ※操作ガイドは[こちら](#) (Yellow callout pointing to the '豆図' column header in the table)
- 豆図のサイズ・配置を一括編集できます** (Yellow callout pointing to the '豆図' column header in the table)
- 写真整理情報を付与できます** ※操作ガイドは[こちら](#) (Yellow callout pointing to the '写真整理情報を付与' button)
- 一括入力用のエクセルを出力できます** (Yellow callout pointing to the 'CSV出力' button)
- 黒板プレビューを PDFで出力できます** (Yellow callout pointing to the 'PDF出力' button)
- 黒板をクラウドに送信します** (Yellow callout pointing to the '次へ' button)

**黒板情報入力**

でも工事

No. 工種 測点 備考 豆図 ...

1	舗装工事	手動で直接入力可能	<b>写真整理情報を付与</b>	<b>豆図を一括登録</b>	<b>配置</b>
2	未入力	未入力	<b>豆図</b>	<b>豆図</b>	<b>豆図</b>
3	未入力	未入力	<b>豆図</b>	<b>豆図</b>	<b>豆図</b>
4	未入力	未入力	<b>豆図</b>	<b>豆図</b>	<b>豆図</b>
5	未入力	未入力	<b>豆図</b>	<b>豆図</b>	<b>豆図</b>
6	未入力	未入力	<b>豆図</b>	<b>豆図</b>	<b>豆図</b>
7	未入力	未入力	<b>豆図</b>	<b>豆図</b>	<b>豆図</b>
8	未入力	未入力	<b>豆図</b>	<b>豆図</b>	<b>豆図</b>

工事名: でも工事  
工種: 舗装工事  
測点:

株式会社ルクレ 2024/09/11

工種: 舗装工事  
測点:

入力した内容がプレビューとして表示されます

戻る CSV出力 ブリューワー 次へ

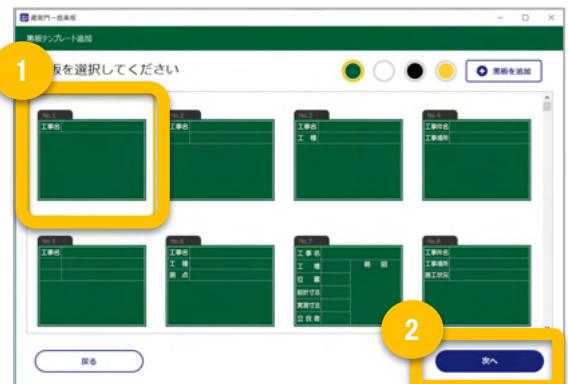
## 【応用編①】黒板をパソコンで一括作成する④

利用したい黒板を、一括で複数枚作成する方法です。

- 1** 「工事一覧」に『蔵衛門クラウド』で作成した工事が表示されています。工事を選択して【次へ】をクリックします。



- 2** 工事で使用する黒板を選択し(①)、【次へ】をクリックします(②)。



- 3** テンプレート確認画面が表示されますので【OK】をクリックします。



- 4** 列は黒板の項目、行は黒板の数を示します。各セル(枠)をダブルクリックすると文字の入力ができます(①)。必要な情報を入力したら、【次へ】をクリックします(②)。

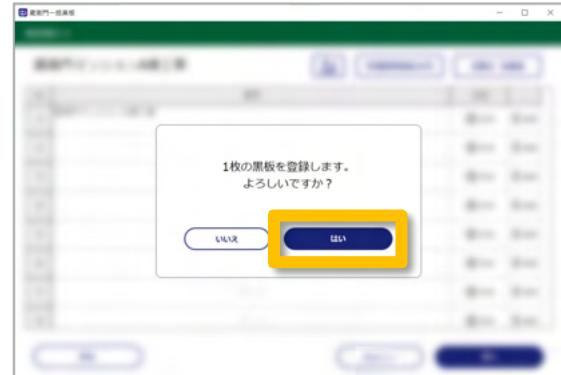
※文字を改行するには、  
CtrlキーとEnterキーを押してください。



# 【応用編①】黒板をパソコンで一括作成する⑤

利用したい黒板を、一括で複数枚作成する方法です。

- 5 黒板の登録確認が表示されますので  
【はい】をクリックします。



- 6 黒板の登録が完了しました。

なお、【今すぐ黒板を確認する】を  
クリックすると『蔵衛門クラウド』から  
登録した黒板を確認することができます。



- **Excelから、らくらく一括登録**
- 『蔵衛門一括黒板』の工事情報入力画面は、Excelと連携しています。
- Excelで工種や工事場所などの情報をあらかじめ入力しておけば、
- コピー＆ペーストで簡単に『蔵衛門一括黒板』に入力することができます。

	工事場所	記号	形状	主筋	HOOP
1					
2	3階	C1	1100x1100	36-D32	□-D13@100
3	3階	C2	1100x1100	36-D32	□-D13@100
4	3階	C3	1100x1100	28-D32	□-D13@100
5	3階	C4	1100x1100	28-D32	□-D13@100
6	3階	C5	900x900	20-D32	□-D13@100
7	3階	C6	1000x1100	24-D32	□-D13@100
8	4階	C1	1100x1100	36-D32	□-D13@100
9	4階	C2	1100x1100	36-D32	□-D13@100
10	4階	C3	1100x1100	28-D32	□-D13@100
11	4階	C4	1100x1100	28-D32	□-D13@100
12	4階	C5	900x900	20-D32	□-D13@100
13	4階	C6	1000x1100	24-D32	□-D13@100
14					

## 【応用編②】豆図をパソコンから一括登録する①

利用したい豆図を、一括で複数枚登録する方法です。

1 蔵衛門一括黒板を起動します。



2 工事を選択して、【次へ】をクリックします。



3 工事で使用する黒板を選択し(①)、  
【次へ】をクリックします(②)。



4 【豆図を一括登録】をクリックします。



## 【応用編②】豆図をパソコンから一括登録する②

利用したい豆図を、一括で複数枚作成する方法です。

- 5 登録したい豆図のファイルをドラッグ & ドロップ、もしくは【またはフォルダを選択】よりアップロードします。



- 6 豆図が一括登録されます。



- **一括登録前の事前準備**
- 豆図は画像のファイル名順に登録されます。表示順を指定したい場合は、事前にファイル名を数字や日付などで整理することで、一括登録時に豆図が指定通りに表示されます。



## 【応用編③】一括黒板の履歴から黒板を登録する①

以前作成した黒板の履歴から黒板を登録する手順をご案内します。

一度作成した黒板を、別の工事に使いまわしたい時などにご活用いただけます。

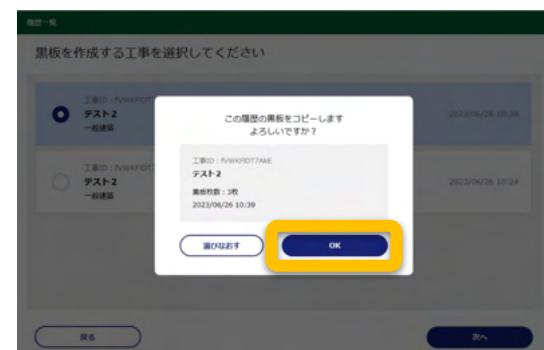
- 1** パソコンで一括黒板を開き、黒板を作成する工事を選択します。(①)  
【履歴から作成】をクリックします。(②)



- 2** コピーしたい黒板の履歴を選択し(①)  
【次へ】をクリックします。(②)



- 3** 【OK】をクリックします。



- 4** 黒板の内容を編集・削除ができます。  
内容を確認し、【次へ】をクリックします。



## 【応用編③】一括黒板の履歴から黒板を登録する②

以前作成した黒板の履歴から黒板を登録する手順をご案内します。  
一度作成した黒板を、別の工事にまわしたい時などにご活用いただけます。

- 5 【はい】をクリックして黒板を登録します。



- 6 登録した黒板を確認するには【今すぐ黒板を確認する】をクリックします。  
蔵衛門クラウドが自動で立ち上がり、ログインして内容を確認することができます。



## 【応用編④】黒板の工事名を改行する

黒板の工事件名を改行することで、工事名の長い黒板も見やすくなります。

### 1 工事名横の【設定】ボタンをタップします。

※管理者権限のあるアカウントで行ってください。

※PCでは操作できません。蔵衛門Pad、蔵衛門Pocket、もしくはiPhone／iPadで操作してください。



### 2 【黒板の工事名を改行】をタップします。



### 3 改行したい箇所をタップし、キーボードの改行キーで改行されます。(①) 【次へ】で改行した黒板を確認します。(②)

※文字の削除はできません。

※改行すると蔵衛門Pad/蔵衛門カメラ内は全ての黒板が改行されます。



### 4 プレビューで黒板を確認し、問題なければ【OK】をタップして完了します。

※PCでは改行設定後に編集・作成された黒板のみ改行して表示されます。

※改行前に撮影された写真内の黒板は改行できません。

